

KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 **かすか**

平成18年

12/15

No.843



かすかYOSAKOIカーニバル

C O N T E N T S

- | | | | | | | |
|---------|-------|-------|-------------|----------|-------------------|------|
| 18 | 12 | 11 | 10 | 08 | 07 | 06 |
| まちのニュース | 情報ひろば | トピックス | 春日原楼苑用地買収事件 | 市からのお知らせ | 「やよい」100万人達成記念クイズ | 人事行政 |

特集

春日市の

家計簿

平成17年度
決算

春日市の家計簿

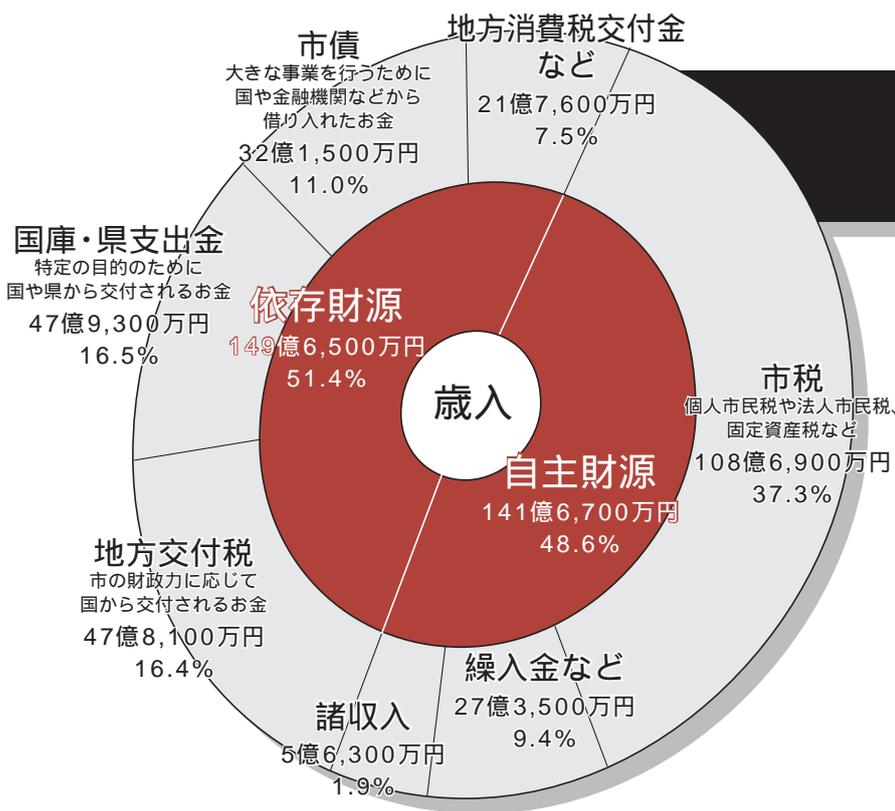
平成17年度の市の決算がまとまりました。
 歳入が291億3,200万円、歳出が286億5,400万円、
 差引4億7,800万円の黒字 となりました。
 皆さんが納めた税金や、国・県からの補助金などが
 どのくらい入ってどのように使われたのか、
 分かりやすく説明します。

計簿

平成17年度
決算

道路改良整備事業など、実施予定だった一部の事業費9,400万円を平成18年度に繰り越しました。このため、実質の黒字（純繰越金）は3億8,400万円となります（この繰越金は、平成18年度9月補正予算に計上し、整理しました）。

一般会計**歳入**
 291億3,200万円



市税は、前年度と比べて2.4%増の、108億6,900万円となりました。これは、個人市民税が5.2%増（2億2,300万円）、純固定資産税が1.5%増（6,400万円）となったことによるものです。

地方交付税は、前年度と比べて6.0%減の、47億8,100万円となりました。

ワンポイント用語解説

【歳出・性質別】

さいしゅつ・せいしつ・べつ
 経済的性質によって区分する分類方法。財政の構造上の健全性や弾力性を判断するのに用いる。

【歳出・目的別】

さいしゅつ・もくてき・べつ
 行政目的に従った、事業別の分類方法。行政サービスの水準や行政上の特色を知るのに用いる。

【自主財源】

じしゅ・さいげん
 市民税や固定資産税のように市が自主的に得ることができるお金。この割合が高いほど、市の自主性と安定性が確保できる。

【依存財源】

いぞん・さいげん
 国や県から交付されたお金や、銀行からの借入金のこと。主に、国や県からの交付税や補助負担金。

【義務的経費】

ぎむてき・けいひ
 市が運営していくために必ず支払わなければならないお金。歳出に占めるこの経費の割合が低いほど、自由に使えるお金が多いということ。この中には、生活保護費や児童手当、高齢者医療や乳児医療などに使った扶助費が含まれる。

【投資的経費】

とくしてき・けいひ
 施設や道路など、将来に残すもののために使うお金。

一般会計歳出 286億5,400万円

性質別に見ると...

義務的経費

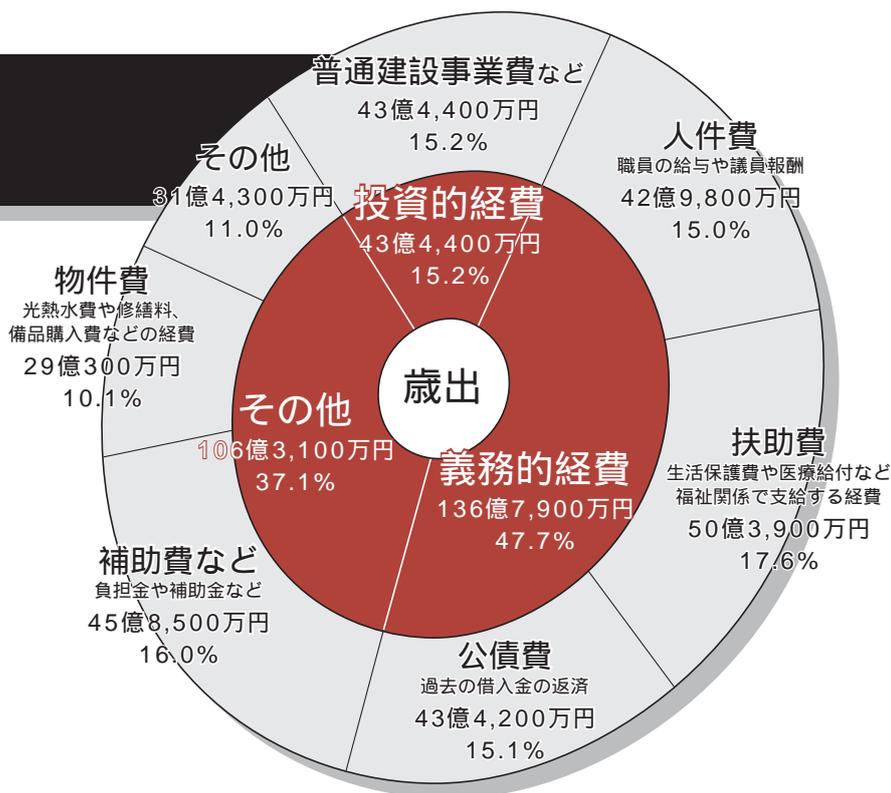
前年度と比べて9.3%減の、136億7,900万円となりました。これは、人件費が1.9%減(42億9,800万円)、公債費が23.3%減(43億4,200万円)となったことによるものです。

投資的経費

前年度と比べて31.1%増の、43億4,300万円となりました。

その他の経費

前年度と比べて1.8%減の、106億3,100万円となりました。これは、物件費が1.1%減(29億300万円)、積立金が20.4%減(1億5,000万円)となったことによるものです。



目的別に見ると...

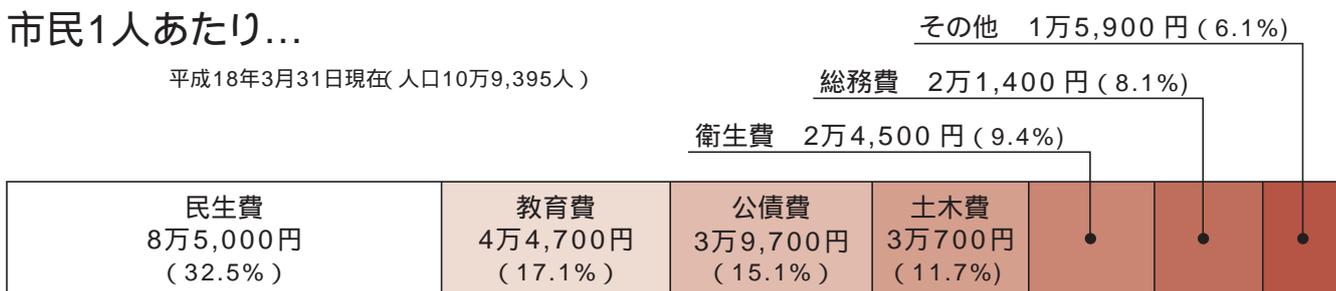
歳出を使う目的ごとに見ると、次の7項目に区分されます。予算などは、この区分を基準に編成します。

主な増減は前年度比

民生費 93億300万円	教育費 48億9,400万円	公債費 43億4,200万円
<p>児童や高齢者、障害者などへの社会福祉事業に</p> <p>主な増減 生活保護費 国庫支出金返還金 9,000万円増</p>	<p>小・中学校や公民館、体育施設などの管理・運営や建設に</p> <p>主な増減 白水小学校施設整備 7億1,000万円増</p>	<p>市の借入金の返済に</p> <p>主な増減 臨時財政対策債元利償還金 4,400万円増</p>
土木費 33億5,300万円	衛生費 26億8,300万円	総務費 23億3,700万円
<p>道路や橋、河川、公園、市営住宅などの維持・管理や建設に</p> <p>主な増減 弥生の森特別緑地保全地区用地購入費 1億5,600万円増</p>	<p>健康診断や予防接種などの保健事業、ゴミ・し尿処理に</p> <p>主な増減 福岡地区水道企業団出資金 1億900万円減</p>	<p>市の一般事務経費やまちづくり(企画)などに</p> <p>主な増減 退職手当基金積立金 6,000万円減</p>
その他 17億4,200万円	<p>議会費、労働費、農林水産業費、商工費、消防費、災害復旧費などに</p> <p>主な増減 春日・大野城・那珂川消防組合負担金 4,000万円増、普通財産購入 1億100万円減</p>	

市民1人あたり...

平成18年3月31日現在(人口10万9,395人)



()内は、歳出に占める割合

特別会計 歳入・歳出

市の会計には、一般会計のほかに、特定の事業を行うための7つの「特別会計」があります。これらは、それぞれの保険税や使用料などでやりくりしています。



国民健康保険事業特別会計
国民健康保険運営のための会計です。

歳入 86億8,800万円
(一般会計から11億6,400万円を補充)
歳出 83億8,900万円



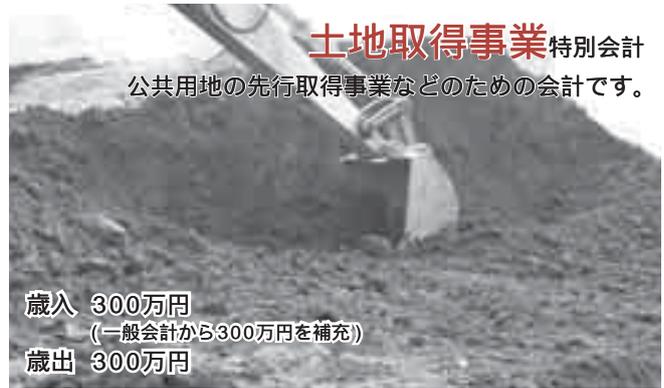
駐車場事業特別会計
龍神池駐車場の管理・運営のための会計です。

歳入 1,800万円
(一般会計から900万円を補充)
歳出 1,600万円



老人保健医療事業特別会計
老人医療費給付のための会計です。

歳入 70億7,800万円
(一般会計から6億300万円を補充)
歳出 69億6,700万円



土地取得事業特別会計
公共用地の先行取得事業などのための会計です。

歳入 300万円
(一般会計から300万円を補充)
歳出 300万円



介護保険事業特別会計
介護保険運営のための会計です。

歳入 32億4,600万円
(一般会計から5億5,800万円を補充)
歳出 32億1,600万円



下水道事業会計
下水道の管理・運営のための企業会計です。収益的収支は下水道事業の経営活動に伴って発生する営業的利益で、資本的収支は下水道施設の整備や建設改良経費です。資本的収支の赤字分は、収益的収支の黒字分で補いますが、一般会計から補充しており、やはり、厳しい状況にあります。

収益的(営業利益)
収入 23億4,000万円
(一般会計から6億8,600万円を補充)
支出 22億7,500万円
資本的(下水道施設の整備、建設改良経費)
収入 6億4,200万円
支出 13億5,000万円

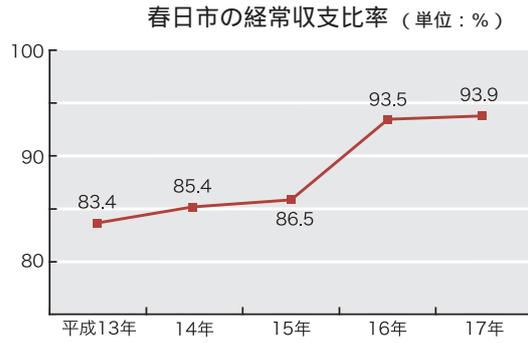


都市開発資金事業特別会計
西鉄春日原駅周辺整備に関する公共用地の先行取得事業などのための会計です。

歳入 3億1,200万円
歳出 3億1,200万円

厳しい現状

「経常収支比率」は、扶助費や公債費など毎年必ず必要な経費を、税収入や地方交付税などの経常的に入ってくる一般財源（自由に使える収入）で割ったものです。この比率が高いほど、市民の皆さんの新しい二



ズに伝えていくだけの財力が少なくなっていることを意味します。

物件費（消耗品費や物件費など）や人件費などの経費を厳しく精査し、節減に努めています。が、地方交付税などの減少や、扶助費（児童手当など）・公債費（学校などの建設の際の長期借入返済金）の増加により、経常収支比率は年々高くなっています。（グラフ）

将来に向けて

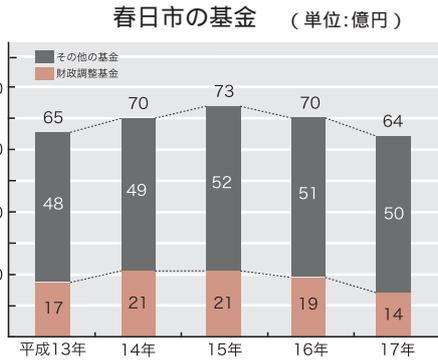
市は、将来に備えて、いくつかの基金（預金）を積み立てています。

そのひとつは、「財政調整基金」です。不況などの影響で市税の収入が大幅に減ったときや、災害が起こったときなどに、思わぬ出費に備えるものです。そのほかにも、「都市緑地保全基金」や「連続立体交差事業等整備基金」など、特定の目的のために積み立てる基金もあ

発展のために

市を發展させ、住みよいまちにしていくためには、さまざまな事業を行っていかねければなりません。そのためには、お金が必要です。

新しく大きな事業を行う際は、銀行などからお金を借り、ある程度の期間をかけて支



平成17年度は、前年度より約6億円減っており（グラフ）、年々、財源の確保が厳しくなっています。

ようやく景気回復の兆しが見えてきたものの、国と地方の税財政を見直す「三位一体の改革」などで、市の財政状況は

厳しい状況が続いています。

苦しい台所事情ではありますが、今後も、より健全な財政を目指し、やりくりを重ねていきます。

決算書は、市役所2階情報公開コーナーで閲覧できます。

問い合わせ先 財政課

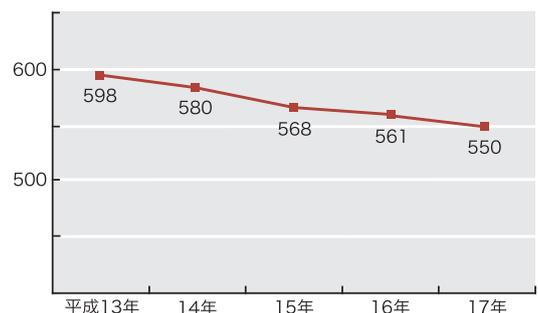
☎(584)1111 ☎(584)1145

払うことで、財政負担の年度間の調整や、世代間の負担の公平化を図っています。

平成17年度に借り入れて行った主な事業は、白水小学校施設整備事業（19億4,900万円）が挙げられます。

これらの借金を減らすため、予定より早めに返済する繰上償還をしたり、新たに借りる額を抑えたりするなどの努力をしています（グラフ）。

春日市の借入金総額（単位：億円）



お知らせします

人事行政の運営などの状況

春日市がどのような人事行政を行っているのかを知ってもらうため、
職員数や給与の状況、勤務条件などをお知らせします。
より詳しい内容は、市役所2階情報公開コーナーや市ホームページで見ることができます。

職員の任免状況 ()内は女性の人数の内書き

平成18年度新規採用職員数	平成17年度退職者数	職員数(市長などの特別職を除く)
事務職 13人(5人)	一般行政職 13人(3人)	452人(153人) 平均年齢42.5歳 (平成18年4月1日現在)
保健師 1人(1人)	技能労務職 1人(1人)	
計 14人(6人)	計 14人(4人)	

職員の給与の状況(平成18年度)

職員には給与として、給料(職務の種類や内容、職責に応じた給料表に定める額)と手当(扶養・通勤・期末・勤勉手当など)を支給します。

職種	初任給	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額(給料+手当)
一般行政職	17万 200円	42.0歳	34万 967円	39万1,682円
技能労務職	14万 300円	54.6歳	39万9,510円	43万7,844円

職員の勤務時間やその他の勤務条件

基本的な勤務時間(平成18年度)

勤務時間

午前8時30分～午後5時(休憩 午後0時15分～1時)

1日あたりの勤務時間

7時間45分(週あたり38時間45分)

休暇

休暇には、年次休暇と病気休暇、特別休暇、介護休暇があります。このうち、平成17年度の平均年次休暇取得日数は、1人あたり約13日でした。

育児休業

平成17年度の育児休業取得者は9人でした。

職員の福祉

職員の福祉(平成17年度)

地方公共団体は、地方公務員法の規定により、職員の保健や元気回復、そのほか厚生に関する事項について計画を立て、実施しなければならないと定められています。

共済制度は、福岡県市町村職員共済組合に加入しています。

また、職員は、春日市職員互助会に加入し、福利厚生の充実を図っています。同会は、レクリエーション事業やクラブ活動助成、文化事業などを行っており、平成17年度は、1,975万7,900円を市が助成しました。

公務災害の状況

職員が、公務中などに被災した場合は、その災害によって受けた傷病の治療費などを補償します。

平成17年度は、3件発生しました。

職員の分限処分

分限処分とは、職員が疾病などのためにその職責を果たせない場合など、公務能率の維持を目的に行う不利益処分のことです。この処分には、降給、休職、降任、免職の4つの区分があります。

平成17年度の対象者は休職のみで、12人でした。

職務に専念する義務の免除状況

職務に専念する義務の特例に関する条例により、研修や厚生に関する計画の実施に参加する場合など、この義務を免除することがあります。

平成17年度の平均免除件数は、1人あたり0.5回でした。

職員研修および勤務成績の評定状況

職員研修の状況(平成17年度)

研修内容	コース・回数	受講人数
自主開催研修 「プレゼンテーション研修」「政策形成能力養成研修」など	6コース 計28回	531人
派遣研修 「福岡県市町村職員研修所」「全国市町村職員中央研修所」など	55コース 計55回	151人

勤務成績の評定状況

職員の日常の仕事ぶりや勤務態度を評価し、昇任や配置など、人事管理に活用しています。

問い合わせ先 総務課人事担当 (584)1111 FAX(584)1145

もうすぐ
祝！100万人！



コミュニティバス「やよい」

100万人達成 記念クイズ

平成15年3月に運行を開始し、もうすぐ4年目を迎える「コミュニティバスやよい」。おかげさまで、平成19年1月中に利用者100万人を突破する見込みです。

これを記念して、「100万人達成記念クイズ」を行います。正解者の中から、抽選で計20人にステキなプレゼント。ぜひ、挑戦してください。

問題

コミュニティバス「やよい」の利用者が、100万人を達成するのは、何月何日でしょうか？

～ 賞品 ～

やよい賞(半年無料乗車パス・「やよい」オリジナルチョコQ) 1人

かすが賞(3カ月無料乗車パス・「やよい」オリジナルチョコQ) 4人

西鉄賞(西鉄オリジナルグッズ・「やよい」オリジナルチョコQ) 5人

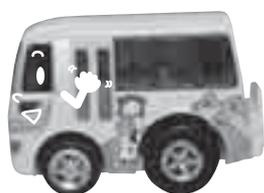
ふれあい賞(「やよい」オリジナルチョコQ) 10人

当選者は、市報かすが3月1日号で発表します。

応募方法

平成19年1月15日(消印有効)までに、応募用紙がハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え(1日のみ)、バスへの要望・意見を書いて、バスセンター・市役所にある応募箱に入れるか、郵送する。

応募用紙はバスセンターと市役所ロビーに置いてあります。また、市ホームページからも印刷できます。



応募・問い合わせ先

都市計画課(〒816-8501春日市役所)

(584)1111 ☎(584)1143

☎<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

11月30日現在の利用者数は、97万374人です。

昨年度12月～1月の平均利用者数は月1万8,947人です。

日・月曜日、祝日の利用者は比較的少ない傾向にあります。

ヒント



3月末まで行います 旧指定ごみ袋の交換

旧指定ごみ袋の種類・大きさを問わず、
10枚につき新しい燃えるごみ袋(大45)
1枚と交換しています。

まだ旧指定ごみ袋を持っている人は、期
間中に交換してください。

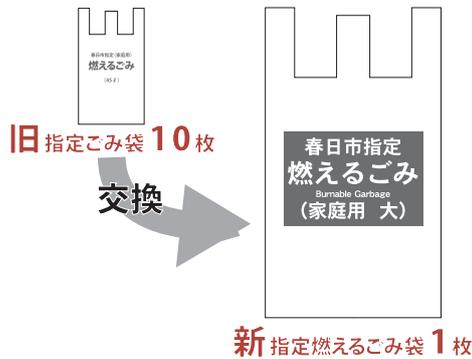
交換期限 平成19年3月31日 まで

時間 午前8時30分～午後5時

交換場所 市役所ごみ減量推進課 西出
張所(昇町1-120いきいきプラザ内)
西出張所では、土・日曜日、祝日(12月
29日～1月3日を除く)も回収しま
す。

問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111 ☎(584)1147



市
からの
お
知
ら
せ

医療機関で受けてください

麻しん・風しんの予防接種

予防接種法により、定期の予防接種の対象者は接種を受けるよう努めなければならないとされています。麻しん(はしか)・風しんの予防接種時期の第1期・第2期の対象幼児は、医療機関で予約し、予防接種を受けてください。接種の際は、予防接種の有効性と副反応を正しく理解した上で、受けましょう。

接種は無料です。

4月から、麻しん・風しんの予防接種のワクチンが混合ワクチンに変更になり、一生に1回だけの接種から、2回の接種になりました。なお、それぞれの単抗原ワクチンの接種も可能です。

また、麻しん・風しんの予防接種を1回受けている人でも、第2期の対象年齢にある人は接種することができます。

接種時期

第1期 1歳の誕生日から2歳の誕生日の前日まで

第2期 5歳以上7歳未満の人で就学前の1年間

接種ワクチン(いずれか)

麻しん・風しん混合ワクチン

麻しん単抗原ワクチン

風しん単抗原ワクチン

ワクチンは第1期・第2期それぞれ1回ずつ接種を受けることになります。

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134 ☎(501)0051

予防接種実施病医院一覧

病医院名	住所	電話番号
おの子どもクリニック	一の谷	(501)2323
かくた小児科医院	上白水	(574)6168
くぼた小児科医院	惣利	(595)0822
福岡徳洲会病院	須玖北	(573)6622
横山小児科医院	春日原東町	(581)1203
上田胃腸科内科医院	若葉台西	(591)5963
大西内科クリニック	大土居	(595)2001
岡本内科医院	春日	(595)6608
かわらだクリニック	惣利	(583)9678
榊原内科小児科医院	下白水北	(572)3111
武末内科医院	桜ヶ丘	(581)8050
たけの内科クリニック	春日原北町	(593)0500
樋口病院	紅葉ヶ丘東	(572)0343
森園医院	ちくし台	(571)3373
安永クリニック	上白水	(573)6003
渡辺病院	岡本	(571)1777

ファミリー・サポート・センターかすが

市嘱託職員を募集

同センターが行う、会員援助活動や講習会などの開催に関わる業務に携わる、アドバイザー(市嘱託職員)を募集します。

対象 保育士の資格を持っている人

任用期間 平成19年4月1日～平成20年3月31日

勤務日数 週5日(土・日曜日の勤務あり)

勤務時間 午前8時30分～午後5時

報酬 月額17万2,100円(社会保険・有給休暇あり、交通費支給なし)

募集人員 1人

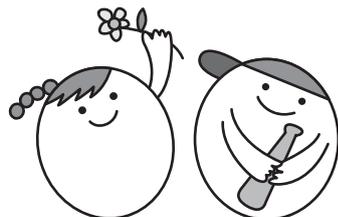
選考方法 1次 書類選考 2次 面接

応募方法 1月12日(消印有効)までに、履歴書と保育士証(写し)を提出する(郵送可)

応募・問い合わせ先 子育て支援課子育て支援担当(〒816-0863須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584)1010

FAX(584)7739



はみ出した庭木

きちんと手入れを

道路にはみ出した庭木は、歩行者や車両の通行の妨げとなります。また、標識が隠れて、交通事故にもつながります。

誰もが安全に安心して道路を利用できるよう、定期的に庭木の手入れをしましょう。

問い合わせ先 土木管理課

☎(584)1111 FAX(584)1143



男女が共に支えあうまち「かすが」

男女共同参画フェスタ2006

男女が共に支えあうまち「かすが」を目指し、男女共同参画フェスタを行います。

入場は無料で、手話通訳、託児もあります。気軽に参加してください。

期日 平成19年1月13日

時間・内容

午前10時～午後0時30分

講演会「男女共同参画と私たち」

講師 なかしまれいこ 中嶋玲子さん(県男女共同参画センター「あすばる」館長)

男女平等標語コンクール表彰式

午後0時30分～3時

パネル展示

バザー

わくわくマジック体験教室

フリーマーケットなど

場所 ふれあい文化センター旧館(大谷6-24)

託児を希望する人は、12月

27日 までに、電話か

ファックスで申し込んで

ください。

託児申込・問い合わせ先

人権女性政策課

☎(584)1111

FAX(584)1153



春日原楼苑用地買収事件 訴訟判決が出ました

裁判の経過報告

平成15年10月、西鉄天神大牟田線連続立体交差事業関連の春日原楼苑用地購入に関わる訴訟が提起され、今年11月10日、福岡地方裁判所から春日市全面勝訴の判決が出されました。この裁判の経過を報告します。

春日原楼苑

- 土地 2,466.53㎡
- 建物 鉄骨鉄筋コンクリート造8階建
延床面積4,905.41㎡
- 用途 共同住宅(117戸)
- 鑑定費用 2,467万円
- 買収価格 17億5,470万円

1 あらまし

この訴訟問題は、平成15年7月3日の新聞に、「春日・市道整備前首相が用地買収仲介」という記事が掲載されたことから始まりました。

この記事には、「春日市の都市計画事業に絡み、自民党の森喜朗前首相が党幹事長時代、道路予定地に土地と春日原楼苑(賃貸マンション)を所有する不動産会社社長と春日市長との間を仲介した。そして、市は最終的に当初提示額より上積みして土地を取得するなどの異例の対応を取った」という内容が書かれていました。この記事をきっかけに、各報道

2 訴訟提起

機関がこの件について、さまざまな報道を始めました。

この問題に対し、平成15年7月4日、市民4人から住民監査請求が出されました。

これを受け、監査委員が出した結果は、請求事項について「市が行った事務は不当なものとは考えられない」というものでした。

この監査結果を不服として、市長に対し、平成15年10月2日、この4人が原告となり福岡地方裁判所に訴訟を提起しました。

原告の訴えの内容は、
▽買収価格が適正価格を超えてい

る。その価格との差額4億9,000万円とその利子を支払うこと。

▽鑑定業者との※随意契約は無効である。この鑑定のための費用2,467万円とその利子分を支払うこと。

という内容でした。

※随意契約
任意に特定の者を選定して契約を締結する契約方式のこと。地方自治法施行令第167条の2の規定に該当する場合に認められる。

3 調査特別委員会

新聞報道を受け、市議会では、この問題を専門的に調査するため、平成15年7月29日、「春日原駅前線道路整備事業に関する調査特別委員会」が設置されました。

委員会では、問題点を「政治家の関与とその影響」「買収価格」「事務処理手法」の3点に絞って調査を行うことになりました。

また、買収価格の鑑定額について、議会独自に調査するため、別の業者による再鑑定を行うこととしました。

調査の結果は、

▽政治家の働きかけはあったが、それによって行政がゆがめられたとの認識には至らなかった。

▽議会が独自に行った再鑑定結果は17億8,957万円で、買収価格は不当なものとの判断にはならなかった。

▽鑑定価格確定前に交渉したことや、鑑定業務委託業者の選定を随意契約としたことへの慎重さを求める。

というものでした。

4 裁判の経過

裁判は、平成15年11月21日から平成18年11月10日までの約3年間、延べ25回の公判が行われました。

公判の中で、春日市は、この事業の都市計画決定や事業認可、資金計画、用地などの取得価格・鑑定価格が適正であること、交渉の経過、用地の先行取得の必要性などを、詳しく説明しました。

5 裁判の判決

平成18年11月10日、福岡地方裁

判所で判決が出されました。

判決の中で裁判長は、「用地は市以外に売却される可能性があり、先行取得は必要」と認定。さらに、買収額については、「適正な鑑定に基づく金額で、買収額は相当である」とし、鑑定業者との随意契約についても「緊急の必要により競争入札によることができないうためになされたものであり、違法・無効ではない」と認定されました。

その上で、裁判長は、原告らの訴えをすべて退け、「原告らの請求をいづれも棄却する」、「訴訟費用は原告らの負担とする」との判決を下しました。

6 裁判費用

市は、裁判費用などとして、これまでに合計1,992万円を支出しています。

- ▽弁護士費用 870万円
- ▽再鑑定費用 944万円
- ▽議会調査関係費用 178万円

※原告は、この福岡地方裁判所の判決を不服として、福岡高等裁判所に控訴しました。

問い合わせ先 行政管理課
☎(584)1111
☎(584)11145

TOPICS(1)

春日原小学校

ばるっこまつり

春

日原小学校の秋祭り「ばるっこまつり」が10月28日、同小学校で行われ、児童や保護者、地域住民が参加しました。

午前中は音楽会、午後からはバザーなど、さまざまな企画が行われましたが、中でも一風変わった企画が、ヤマメのつかみ取り。子どもたちは、プールに放たれたヤマメを捕まえようと一生懸命。何とか捕まえたヤマメを、保護者らがその場で塩焼きにして、みんなでおいしくいただきました。参加した児童は、「ヌルヌルしてつかみにくかったけど、とても楽しかった」と、満足そうに言っていました。

子どもたちだけでなく、大人にとっても、楽しい秋の思い出ができたようです。

(広報レポーター 堤美由紀)



TOPICS(2)

春日市国際交流協会創立10周年記念

中学生英語暗唱大会

春

日市国際交流協会が、11月11日、中学生英語暗唱大会「を」を行い、中学生35人が出場しました。これは、中学生に英語に親しんでもらい、英語力の向上につなげようと、同協会設立10周年を記念して、行われたもの。課題英文の暗唱の発表を、「発音」「表現」「暗記」の3項目で審査しました。

どの生徒も、滑らかな発音と豊かな表現で英文を発表。やよい賞(最優秀賞)は、松永愛美さん(春日南中3年)が受賞しました。

その他の結果(敬称略) 金賞 金藤 夫福岡女学院中1年・豊福 梓歩春日西中2年・矢野健太郎同3年 銀賞 染井草太春日北中1年・小西ひかり春日中1年・馬場美聡春日野中2年・林愛寿美同3年 キラツと光ったで賞! 池上友加里春日南中3年)



TOPICS(3)

子どもも大人も楽しめました

世代間交流 スポーツ大会

子

どもから高齢者までが、楽しく交流を深める、世代間交流スポーツ大会が、11月12日、市民スポーツセンターと大谷小学校で行われました。

当日は、グラウンドゴルフとゲートボールが行われ、自治会ごとに各世代のメンバーでチームを構成。グラウンドゴルフには、38チーム(273人)、ゲートボールには、13チーム(77人)が参加しました。

初めて競技に挑戦する子どもも、ベテラン高齢者の指導の下、一生懸命に練習をする姿が見られました。(成績は次の通り)

グラウンドゴルフ 優勝、平田台A、準優勝、須玖北、3位、若葉台西A、**ゲートボール** 優勝、弥生、準優勝「光町」、3位、惣利2」



情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎ 584 1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp



クリスマスコンサート MESSIAH

福岡女学院創立121周年記念
のクリスマスコンサートです。

日時 12月23日

午後4時30分～7時

(開場 午後4時)

場所 アクロス福岡シンフォニー

ホール(福岡市中央区天神

1-1-1)

入場券 3000円

入場券は、同学院やチケット

ピア、ローソンチケットで販売

しています。

詳しくは問い合わせしてくださ

い。

問い合わせ先 同学院本部総務課

☎(581)1492

FAX(575)2480

http://www.fukujo.ac.jp/me

siah/



初心者のための スポーツ医学講座

スポーツと体について、医学的
に学んでみませんか。

対象 市内に居住または勤務する

18歳以上の人

日程 平成19年1月23日～2月27

日の毎週火曜日(2月20日

を除く、計5回)

時間 午後7時～9時

場所 市民スポーツセンター研修

室(大谷6-28)

内容 体・トレーニング ケガ・

故障 減量・ダイエット

水・熱中症 食事・嗜好品な

ど

受講料 1250円

定員 20人(申込多数の場合抽選)

申込方法 12月28日 までに電

話かファックスで住所、氏

名(ふりがな)、年齢、電話番

号を伝える

申込問い合わせ先 スポーツ課

☎(571)3234

FAX(585)1634

健康・体力づくり 初心者トレーニング教室

マシンを使ったトレーニング方

法を学びませんか。

申込問い合わせ先 スポーツ課

☎(571)3234

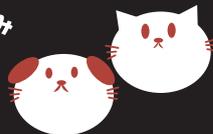
FAX(585)1634

年末年始はお休みします

●犬・ネコの引き取り休み

12月27日(水)

※次回は平成19年1月10日(水)です。



●ごみ収集休み

12月31日(日)～平成19年1月3日(水)

※31日(日)の燃えるごみの収集のみ、29日(金)に振り替えます。

●し尿収集休み

12月29日(金)正午～平成19年1月5日(金)

●ごみの自己搬入休み

▷春日・大野城リサイクルプラザ

12月30日(土)

～平成19年1月3日(水)

▷クリーンパーク南部

1月1日(月)～3日(水)



問い合わせ先

犬・ネコに関すること…環境課
ごみ・し尿に関すること…ごみ減量推進課

☎(584)1111 FAX(584)1147

対象 市内に居住または勤務する

18歳以上の人

日程 平成19年1月24日～2月21

日の毎週水曜日(計5回)

時間 午後7時～9時

場所 市民スポーツセンタート

レーニング室(大谷6-28)

内容 トレーニング機器の使い

方 筋力・スタミナ測定

トレーニングプログラムの

組み立て方と実践など

受講料 1250円

定員 12人(申込多数の場合抽選)

申込方法 12月28日 までに電

話かファックスで住所、氏

名(ふりがな)、年齢、電話番

号を伝える

申込問い合わせ先 スポーツ課

☎(571)3234

FAX(585)1634



子育てネットワーク春日 ぽれぽれ館の鏡開き

乳幼児とその保護者が対象で

す。親子でおいしい「せんざい」を

食べませんか。

申し込みは不要です。

日時 平成19年1月10日

午前10時30分～午後1時

場所 ぽれぽれ館春日(1-38)

参加費 一組200円

問い合わせ先 NPO法人子育て

ネットワーク春日

☎(572)8740(FAX兼用)

http://www.cstf.ne.jp/knet-

ksg/index.htm



「ペンネム」…あてねごりん



野口栄子



「ペンネム」ぼて



「ペンネム」Pちゃん



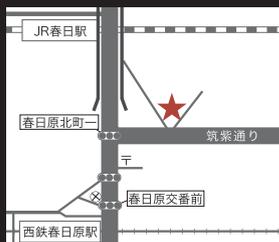
歯 年末年始も行います 科休日急患診療

「口腔保健センターちくし休日急患歯科診療所」では、日曜日や祝日、お盆休み、年末年始などに急患診療を行っています。急な歯痛などで応急処置が必要な場合は受診してください。

口腔ケアや一般の歯科治療は、かかりつけ歯科医院で行ってください。

口腔保健センターちくし休日急患歯科診療所

住所
春日原北町1-3-6 (筑紫
歯科医師会館内)
診療受付時間
午前9時～午後4時
問い合わせ先 同診療所
(571)0118



参加者募集 離乳食教室

6～8カ月の子どもを持つ保護者を対象に、離乳中期以降の離乳食の作り方や進め方を教えます。託児(一人300円)も行います。

日時 平成19年1月19日
午後1時30分～3時30分
(受付 午後1時～)

参加費 200円(実習材料費)
定員 30人(申込先着順)

申込方法 12月15日～28日
に、電話かファックスで氏名、電話番号、子どもの生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課
☎(501)1134
FAX(501)0051



いきいき会員になるための運動教室

いきいきルームは、健康運動指導士のアドバイスのもと、初心者や高齢者も無理なく自分に合った運動ができる施設です。

いきいきルームの会員になるには、この教室の受講が必要です。

対象 市内に居住または勤務する20歳以上の人
日程 1回目・計4回)

65歳未満の人のための教室

火曜コース 平成19年1月9日

金曜コース 1月12日

土曜コース 1月13日

65歳以上の人のための教室

水曜コース 1月10日

2回目以降の日程は申込時に確認してください。

時間 午前10時～正午

場所 いきいきルーム(昇町1-120いきいきプラザ内)

内容 講話 体力・健康度測定
運動アドバイス ストレッチ・筋力向上体操 運動機器を使ったトレーニングなど

参加費 1000円

定員 各コース10人程度(申込先着順)

申込方法 前日までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同ルーム
☎(501)1162(☎兼用)



春日市献血推進協議会 献血にご協力を

治療に必要な血液は、すべて献血で賄われています。

無償の善意で成り立っている献血に、ご協力をお願いします。

日時 12月28日

午前9時30分～午後0時30分、1時30分～4時

場所 市役所ロビー

問い合わせ先 同協議会 市福祉課(計画課内)

☎(584)1111
FAX(584)3090



自動車製造 即戦力人材育成講座

福岡県若年者しごとサポートセンターが行う、自動車関連産業への就職を目指す人のための講座です。

対象 昭和46年4月2日～平成30年4月1日に生まれた人
日程 いずれか・4泊5日)

平成19年1月15日～19日
1月22日～26日

場所 京都郡お田町新津など
受講料 7000円(食費など)

別途、研修施設までの往復交通費が必要です。

申込期限 12月22日 午後6時まで

後日、説明選考会を行います。申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 同センター
ものづくり事務局

☎(715)7560
FAX(781)6105

URL <http://www.acfjc.jp>

あなたのイラスト募集中

ハガキに縦書き、白黒で濃い目にはっきりと描いて、表に住所、氏名、電話番号を書いて送ってください(ペンネームも可)。著作権の都合上、作品はオリジナルのものに限ります。あて先 〒816-8501春日市役所市報がすがイラストコーナー 係
掲載された人には図書券(500円分)を呈呈します。

「ペンネーム」陸月まりな



「ペンネーム」観月朔良



「ペンネーム」つずまきばんだ



「ペンネーム」じんじん



**春日まちづくり支援センター
各種講座 参加者募集**

楽しくエコクッキング

成人が対象です。「自然を通して環境を考える、食」をテーマに、和食文化の伝承の大切さを考えます。献立は雑煮と根菜の煮物です。

日時 平成19年1月22日

午前10時～午後2時

参加費 1,000円(材料費込)

定員 10人(申込先着順)

申込期限 1月11日 まで

ワンコイン知恵袋教室

「新しいことを学びたい」「地域に友達が欲しい」という人に学びと仲間づくりの場を、自分の特技や知恵を教えてみたい」という人に教える場を提供するための教室です。

すべて1回完結です。

講座・日時

中国家庭料理(ジャージャー麵)
平成19年1月18日 午後3時30分～5時30分

アロマクariumとバスソルト作り
1月23日 午前10時～正午

大人のぬり絵
1月27日 午後1時～3時

参加費 1回500円(別途、材料費が必要)

申込期限 各講座4日前まで

申込方法 電話かファックス、Eメール、ハガキで住所、氏名、電話番号、希望講座名を伝える(複数申込可)

申込者数が3人に満たない場合は講座を中止します。

なお、材料費や当日持つてくるものなど、詳しくは問い合わせてください。

場所・申込・問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」〒816-1086 4須玖北5-1-5

TEL (589)3388

FAX (589)3399

machien@bb.cst.ne.jp

**筑紫地区商工会職業訓練会
CAD入門講座**

パソコン操作ができる人を対象に、製図ソフト「CAD」の講座を行います。

日程 平成19年1月22日～31日の月・水・金曜日(計5日)

時間 午後6時30分～9時30分

場所 筑紫野市商工会館 筑紫野市湯町3-2-15

受講料 1万円(テキスト代を含む)

納入後のキャンセルについては、受講料は返金できません。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 12月18日～平成19年1月10日 に、電話かファ



ックスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込者が10人以下の場合は、講座を中止することもあります。

申込・問い合わせ先 同訓練会

TEL (581)3557

FAX (581)3558



**国際交流の架け橋に
ホストファミリー募集**

民俗舞踊公演のために来日する、ポーランドの舞踊団(18～28歳までの男女)のホームステイを受け入れるホストファミリーを募集します。

宿泊期間 平成19年2月23日～26日(3泊4日)

募集数 20家族(1家族に2人ずつ)

応募方法 電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

応募家族には、後日、選考のための面談を行います。詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 国際交流協会 浜辺

TEL (593)5893 (FAX兼用)

FAX (593)5893 (FAX兼用)

**にんじん畑
今日の給食なあに?
12月20日の給食**



麦ご飯、かつおの照り焼き、れんこんのはさみ揚げ、かぼちゃのいとこ煮、呉汁、一食はりはり漬け、牛乳

市内全中学校で行う「選択制給食」では、栄養士がバランスのよい献立を作成しています。また、さまざまな行事食も取り入れるなど、子どもたちの食育に取り組んでいます。

今月は、「冬至」にちなんで、かぼちゃと甘納豆をほんのり甘く煮た「かぼちゃのいとこ煮」を献立に入れています。

かぼちゃのいとこ煮

- 材料(4人分)
 - かぼちゃ……………200g
 - 甘納豆……………40g
 - 薄口しょうゆ……………小さじ1
 - だし汁……………1カップ(200cc)
- 作り方

かぼちゃを洗って種とわたを除く。皮をところどころむいて、一口大に切る。
鍋にすべての材料を入れて、落としぶたをする。
火が通ったら、落としぶたを取り、汁気をとばす(煮くず

れないよう、かき混ぜずに静かに鍋をゆすって調味料をからめる)。
甘納豆の代わりにゆであずきでも手軽に作れます。砂糖はお好みで加えてください。
(春日市教育委員会)





できることから始める 省エネライフ

暖房は、大きなエネルギーを消費します。暖房機器を上手に使うことで省エネを心掛けましょう。

エアコンの設定を、「21」から「20」に下げる
(6畳用の場合)
年間約19kgのCO₂を削減
(年間約1,200円節約)

電気カーペットの設定を「強」から「中」に変える
年間約67kgのCO₂を削減
(年間約4,100円節約)

ファンヒーターの設定温度を「21」から「20」に下げる

ガスの場合
年間約18kgのCO₂を削減

(年間約1,200円節約)
灯油の場合
年間約26kgのCO₂を削減

(年間約500円節約)

風呂は追い炊きしなくていいよう、続けて入浴する
年間約80kgのCO₂を削減
(年間約5,700円節約)

電気こたつは敷き布団と上掛け布団を併用する
年間約12kgのCO₂を削減
(年間約700円節約)

暖かい服装をすることも省エネです。「カーディガンをはおる(+2.2)」「ひざ掛けを掛ける(+2.5)」「靴下をはく(+0.6)」ことで、体感温度が上がります。



問い合わせ先 環境課環境計画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

学生募集 自宅で学べる放送大学

放送大学は、衛星放送(CS)で授業を受けることができる、国が設置した大学です。
学部(対象)・内容

教養学部(15歳以上)

人文・社会・自然・産業などの約350科目から学ぶことができ、でき、全科履修生は「学士(教養)」の学位が取得できる

大学院(18歳以上の人)

修士科目生または修士選科生として学べる

いずれも入試はありません。

募集期間 12月15日～平成19年

2月15日

随時体験入学も受け付けています。

資料請求・問い合わせ先 同大学

福岡学習センター

☎(473)1365

☎(473)1362

URL <http://www.u-air.ac.jp>

春日市少年の船25周年記念事業 沖縄文化体験ワークショップ

空手・エイサー・琉球舞踊をアレンジしたダンスに挑戦してみませんか。楽しみながら沖縄を学ぶ心むどん(ドキドキ)体験プログラムを準備しています。

対象 市内に居住する小学3年生

以上の人

期日 平成19年2月17日

翌日(18日)の25周年記念式典にも参加し、ワークショップ

の成果を発表します。

参加費 1,000円

定員 100人程度(申込多数の場合抽選)

申込方法 1月17日(必着)までに、住所、氏名(ふりがな・中学生以下は保護者名も)、年齢、電話番号、Tシャツのサイズ(130/160cm、S)

LL)を書いて、返信用封筒(宛名を書き90円切手をはる)を添えて、提出する

申込・問い合わせ先 同事業実行委員会事務局 千816-08

31春日市大谷6-24ふれあい文化センター 団体連絡

室内)

☎090(9561)3135(事務局 齋藤)

☎584(2190)

URL <http://www.5b.biglobe.ne.jp/>

k-slip

井戸端 か・い・ぎ

テーマは
師走

1年で最も焦る時期が師走。毎年1月に掲げた抱負を12月に思い出し、何も実行しなかった(忘れていた)自分に後悔の時間を与えてくれる師走。今年も毎度のように特に変化のない1年だったけどそれもまた幸せな1年だったのかなと、前向きに思いながら、「来年こそは!!」と意気込むこのごろです。(ももかんの妹)

次回のテーマは「私の健康法」

1月15日(必着)までに、ファックスかハガキ、Eメールに住所、氏名、ペンネーム、電話番号、投稿文(200字程度)を書いて送ってください。掲載された人には、図書券(500円分)を進呈します。あて先 〒816-8501春日市役所市報がすが「井戸端かいぎ」係

☎(584)1111 ☎(584)1142
✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp

国保 いろいろ

海外療養費

国民健康保険被保険者が海外渡航中に医療機関で治療を受けた場合、申請をすると保険の適用範囲内で払い戻しを受けることができます。

ただし、治療目的での渡航などとは支給対象外です。申請に必要なもの

療養費支給申請書
診療内容明細書

領収明細書

これらの書類が外国語で書かれている場合は、日本語の翻訳文(翻訳者の氏名、連絡先が記載されているもの)を添えてください。

なお、申請書類などは、国保年金課窓口にあります。詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 国保年金課
☎(584)1111
☎(584)1141





届出をしてください 医師・歯科医師・薬剤師調査

2年に一度の医師・歯科医師・薬剤師の調査を行います。対象者（平成18年12月31日現在）は、調査票を提出してください。
対象 国内に住所があり、日本の

医籍・歯科医籍・薬剤師名簿に登録されている人
提出先 住所地または従事先管轄の保健福祉環境事務所

調査票は提出先にあります。
問い合わせ先 県保健福祉部保健福祉課

☎(651)1111
☎(643)3241

販売を終了します 福岡都市高速回数通行券

福岡都市高速回数通行券は偽造防止のため、12月31日で販売を終了します。
なお、利用できるのは、平成19年12月31日までです。

北九州都市高速回数通行券は、現行どおり販売します。
問い合わせ先 福岡北九州高速道路公社営業部営業企画課

☎(631)3284
☎(643)6228

改正されました 産業別最低賃金改正

福岡県の産業別最低賃金が、平成18年12月10日から、表の通りに改正されました。

表に該当しない業種は、平成18年10月1日から改正された福岡県最低賃金（時間額652円）が適用されます。

詳しくは問い合わせください。
問い合わせ先 福岡労働局労働基準部賃金課

☎(411)4578
☎(411)2633

産業別最低賃金（平成18年12月10日改正分）

業種	1時間あたり賃金
製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業	770円
電気機械器具・情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	743円
輸送用機械器具製造業	760円
百貨店、総合スーパー	717円
自動車（新車）小売業	758円
各種商品小売業	710円（改正なし）

インフルエンザにご用心

気温が下がり、空気が乾燥する冬は、インフルエンザが流行します。日ごろから、しっかりと対策をとりましょう。

インフルエンザとは

「インフルエンザ」は、インフルエンザウイルスの感染による病気です。インフルエンザにかかった人がせきやくしゃみをする時、ウイルスが放出され、そのウイルスを含む空気を吸い込むことで感染します。そして、36～48時間ほどウイルスが体内に潜伏した後、症状が現れます。

一般的にウイルスによる感染症は、一度感染すると体内に抗体ができるので、発病しにくくなります。しかし、インフルエンザウイルスは、少しずつ変異していくため、何度も発病することがあります。

風邪より重い症状

発病すると、大人でも38～39度の高熱が出ますが、乳幼児の場合は40度以上の高熱が出ることもあります。また、風邪よりも感染力が強く、症状が重いため、抵抗力の弱い子どもやお年寄りがかかると、重症化したり合併症を起したりすることもあります。

一般に、インフルエンザは急な発熱から始まることが多いですが、乳幼児の場合は、まず、下痢や嘔吐などの胃腸症状が出た後、熱が上がるケースも見られます。そのため、始めは普通の風邪と区別がつかないこともあります。

バランスの取れた食事や十分な睡眠を心掛け、疲れをためないようにしましょう。また、流行期にはなるべく人込みを避け、帰宅したらうがいと手洗いを徹底しましょう。

空気の乾燥は、のどの粘膜の防御機能を低下させます。外出時にはマスクを着けましょう。そして、室内では加湿器などを使うなどして、湿度は50～60%に保ちましょう。

冬場は部屋を閉め切っていることが多く、部屋にウイルスが充満してしまします。換気を中心して早めの受診を



Kenko Keijiban

健康 掲示板

健康課（いきいきプラザ内）
☎ 501 1134 ☎ 501 0051

日ごろからの予防

疲れて体力が落ちると、ウイルスに感染しやすくなります。

市販の解熱剤の中には、インフルエンザの時には避けなければならぬ成分があります。また、いわゆる「風邪薬」と言われるものは、インフルエンザウイルスに直接効くものではありません。

体調不良を感じたら、自己判断せず、早めに医療機関を受診しましょう。

相談 CONSULTATION

相談方法など詳しくは、直接問い合わせてください。

法律相談

市無料法律相談

☎ 584)1111 ☎ 584)1142
第3水曜日 受付8時30分～50分
定員15人(9時の抽選で決定) 市役所2階市民相談室

春日市商工会無料法律相談

☎ 581)1407 ☎ 575)0702
第1水曜日 受付8時30分～先着6人 相談13時～15時 同商工会

県無料法律相談 ☎ 643)3333

毎週金曜日 13時～16時 事前に電話予約 先着6人 県民相談室(県庁内)

有料法律相談 ☎ 741)3208

月～金曜日10時～19時 土・日曜日、祝日10時～13時 1人30分程度で5,250円 事前に電話予約 天神弁護士センター

交通事故相談

県交通事故相談 ☎ 622)0403

月～金曜日 9時～17時 県交通事故相談所(県庁内)

交通事故被害者電話相談 ☎ 741)2270

月～金曜日 13時～16時 県交通事故被害者サポートセンター

高齢者のための相談

シルバー 110番

☎ 584)3344 ☎ 584)3354
月曜日を除く毎日 受付9時～16時 高齢者総合相談センター(県クローバープラザ内)

高齢者のあらゆる相談

北地域 ☎ 589)6227 ☎ 589)6228
南地域 ☎ 595)8188 ☎ 595)6069
8時30分～17時 地域包括支援センター

障害者のための相談

聴覚障害者のためのFAX悩み相談

☎ 721)4343
月～金曜日9時～18時 土曜日9時～13時 福岡いのちの電話

子どもに関する相談

子育て・子どもの悩み相談

☎ 584)1015 ☎ 584)7739
月～土曜日(祝日を除く) 9時30分～18時 子育て支援センター家庭児童相談室(すくすくプラザ内)

赤ちゃん・こども電話相談

☎ 715)0110
年末年始を除く毎日 9時～17時30分 県看護等研究研修センター

子どもの権利110番(電話相談)

☎ 752)1331
毎週土曜日 12時30分～15時30分 天神弁護士センター

女性のための相談

夫や恋人からの暴力・セクハラ相談

☎ 513)7335
月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 10時～17時 外国語の相談可 ちくし女性ホットライン

女性のための総合相談 ☎ 584)1266

月曜日を除く毎日 受付9時30分～16時 金曜日は18時～20時30分(も) あすばる相談室 県クローバープラザ内)

性犯罪などの電話相談

☎ 632)7830
月～金曜日(祝日を除く) 8時30分～17時15分 ミズ・リリーフ・ライン(福岡県警)

人権についての相談

定例人権相談

☎ 584)1111 ☎ 584)1153
第1火曜日(6月は1日) 10時～15時 市役所2階市民相談室

人権相談

☎ 922)2881 ☎ 922)3342
月～金曜日 8時30分～17時 福岡法務局筑紫支局

犯罪被害の相談

犯罪被害者の電話相談

☎ 738)3636
毎週火曜日 16時～19時 天神弁護士センター

消費生活相談

春日市消費生活相談

☎ 584)1111 ☎ 584)1153
毎週月・水・金曜日(祝日を除く) 10時～15時 市役所2階市民相談室(第3水曜日は市役所2階206会議室)

福岡県消費生活相談 ☎ 632)0999

月～金曜日 9時～17時 消費生活センター

悩みの相談

心配ごと相談 ☎ 581)7225

毎週水曜日 10時～15時 春日市社会福祉センター4階

不安・悩み電話相談 ☎ 741)4343

24時間受付 福岡いのちの電話

土地・建物の相談

不動産相談 ☎ 643)3333

毎月第1・3木曜日 13時～16時 県民相談室(県庁内) 電話予約が必要

住宅相談 ☎ 725)0876

月～金曜日 10時～17時 住宅情報プラザ福岡(県建築住宅センター内)

国の業務に関する相談

定例行政相談 ☎ 584)3366

第4火曜日(12月のみ第3火曜日) 10時～15時 ふれあい文化センター学習室1



後輩が子どもを出産しました。小さくて柔らかい、生まれたての赤ちゃん。これからどんどん大きくなって、どんな子に成長するのか、将来が楽しみです。毎月1日号の市報には、その月に誕生日を迎える赤ちゃんの写真を掲載しています。どの写真もとてもかわいい笑顔が写っています。そこでふと思ったこと：「名前に「子」が付いている赤ちゃん、いたかなあ？今年1年分、掲載している赤ちゃんを調べたところ、なんと1人もいませんでした。平成14年1月以降でも、たったの7人。5年間で掲載した人数が520人。そのうちの半数が女の子としても、「子」が付く名前は2.7%にも満たない。たしかに友人の子にも、子には付いていないな。しかも、漢字を見ただけではなかなか読めない。きつと、漢字の意味や成り立ちを考えながら、悩んで悩んで付けたのだろう。いつか悩むその日まで、漢字の勉強をしなくちゃ。

①①



社会を明るくする運動での協力に感謝

春日高校が法務大臣感謝状を授与

11月17日、ももちパレス(福岡市早良区百道)で行われた「第46回福岡県更生保護大会」で、社会を明るくする運動への協力に対する表彰として、県立春日高等学校に法務大臣感謝状が授与されました。

この運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生に理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうというものです。同校は、春日市で行った同運動推進大会の司会・進行やバンド演奏、ダンスアトラクションを担当し、平成15年度以降、学校全体で、地域住民に同運動の意義を伝えようと取り組んできました。

同校の木村 久校長は「生徒達が取り組んできた活動を評価していただき、本当にうれしく思います」と、この活動の中心的な役割を担ってきた同校の放送部の生徒らとともに、笑顔で喜びを分かち合いました。



圧倒的な強さで九州大会優勝!

少年野球チーム「春日ビッグスターズ」

小学生の硬式野球チーム「春日ビッグスターズ」が、11月11日・12日に行われた「第22回九州選手権大会」(各支部代表8チーム出場)で、見事、優勝を収めました。同チームの九州大会優勝は、4年ぶり4回目です。

各支部ごとに行われた同大会の予選4試合では、決勝戦以外の試合はすべて大差をつけてコールドゲーム勝ち。その勢いに乗って、強豪が集まる九州大会での3試合を勝ち抜くことができたようです。

市長への優勝報告の際には、副キャプテンの吉田 道^{よしだ} 道^{わたる}さん(6年生)が緊張しながらも、「優勝できたのは、市民の皆さんの協力と応援のおかげです。ありがとうございました」と、笑顔で語りました。

すでに次の大会に向けて、練習に励んでいる同チーム。今後の活躍にも期待が高まります。



市の人口	11/15 現在
総人口	109,573人
女 55,992人	男 53,581人
世帯数	43,336世帯

表紙の写真

11月23日に行われた「第5回かすがYOSAKOIカーニバル」の様子。あいにくの雨となりましたが、踊り子達は華麗で力強い演舞を披露。会場内は、熱気に包まれました。

奴国史真館

ナギの杜^{もり}

須玖の住吉神社の境内には、数十本のナギの木が生育しており、昭和38年に、「ナギの杜」として県の天然記念物に指定されました。

春日市の「市の木」でもあるナギの木は、暖地に自生するマキ科の常緑高木です。光沢のある葉は強い平行脈が密集しており、引っぱっても切れにくい「チカラシバ」とも呼ばれています。

(奴国の丘歴史資料館)



波風が静かという意味の「なぎ」に音が通じることから、緑起の良い木とされています。